瑞 穂 監 第 2 9 号 令和3年11月29日

瑞穂市長森和之様

瑞穂市議会議長 広 瀬 武 雄 様

瑞穂市監査委員 杉 原 克 巳

例月出納検査結果報告書の提出について

地方自治法第235条の2第1項の規定により、例月出納検査を実施したので、同条第3項の規定により検査結果に関する報告書を提出する。

## 例月出納検査結果報告書

## 第1 検査の概要

## 1 検査の対象

令和3年10月分の次の各会計、基金等に係る現金、預金等の出納保管状況について、瑞穂市監査基準(令和2年瑞穂市監査委員告示第4号)に基づき、検査を行った。

一般会計、国民健康保険事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、歳入歳出外現金、財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金、地域振興基金、国民健康保険基金、土地開発基金、下水道事業対策基金、ふるさと応援基金、地域福祉基金、ふるさと農村活性化対策基金、収入印紙等購買基金、体育振興基金、国民健康保険高額医療費資金貸付基金、庁舎建設基金、森林環境整備促進基金、地域振興券支払基金、企業版ふるさと納税基金

# 2 検査の実施場所及び実施日

瑞穂市役所

令和3年11月26日(金)

### 3 実施した検査手続

検査の対象となった現金等の出納について、会計管理者から提出 された資料と各金融機関の預金及び借入金の残高証明書、関係帳簿、 証拠書類等との照合及び現金の保管状況、その他通常実施すべき検 査手続を実施した。

### 第2 検査の結果・意見

1 現金の出納について

令和3年10月末日現在における現金、預金及び借入金の金額並びに会計管理者から提出された収支計算書その他の資料に記載されたこれらの金額は、いずれも関係帳簿等の記載金額と一致し、計数上の誤りはないものと認められた。

## (1) 一般会計及び特別会計

(単位:円)

区	分	予 算 額	本 月 分		累計		収入済額と支出済額との差
	)J	7	収入済額	支出済額	収入済額	支出済額	(累計)
一般会	計	20,862,819,000	487,316,599	2,888,990,190	10,804,570,010	10,285,542,248	519,027,762
特別会	計	5,209,369,000	564,444,404	490,633,103	2,708,622,711	2,376,638,513	331,984,198
合	計	26,072,188,000	1,051,761,003	3,379,623,293	13,513,192,721	12,662,180,761	851,011,960

# (2) 歳入歳出外現金

(単位:円)

前月末保管額	本月収入額	本月支出額	本月末保管額	
96,034,107	247,483,984	243,734,330	99,783,761	

# (3) 基金

(単位:円)

前月末現在高	本 月 増	本 月 減	本月末現在高
11,975,195,087	754,064,124	73,000	12,729,186,211

# 2 公金紛失について

当月中、市民窓口課の公金収納において、領収済通知書の合計額 と現金の合計額に 20,000 円の差異が生じ、20,000 円の公金不足が 判明した。

市民窓口課で現在調査中のため、公金の不足現金 20,000 円は、一時的につり銭会計から補填している。

公金紛失は、市に損害を発生させ、ひいては市政に対する市民の信頼を失墜させる行為となりかねない。市民からの貴重な税金等を扱っているという意識を持ち、改めて公金収納への対策を行っていただきたいことを意見する。

以上

## 例月出納檢查結果報告書

## 第1 検査の概要

## 1 検査の対象

令和3年10月分の水道事業会計及び下水道事業会計に係る現金、 預金等の出納保管状況について、瑞穂市監査基準(令和2年瑞穂市 監査委員告示第4号)に基づき、検査を行った。

# 2 検査の実施場所及び実施日

瑞穂市役所

令和3年11月26日(金)

# 3 実施した検査手続

検査の対象となった現金等の出納について、企業出納員から提出 された資料と各金融機関の預金及び借入金の残高証明書、関係帳簿、 証拠書類等との照合その他通常実施すべき検査手続を実施した。

## 第2 検査の結果

令和3年10月末日現在における現金、預金及び借入金の金額並び に企業出納員から提出された試算表その他の資料に記載されたこれら の金額は、いずれも関係帳簿等の記載金額と一致し、計数上の誤りは ないものと認められた。

## (1) 公営企業会計

(単位:円)

区	$\wedge$	本 月 分		累計		収支差引
	分	収入額	支 出 額	収入額(A)	支出額(B)	(A-B)
水道事業会計		87,867,999	37,123,141	399,801,366	332,818,244	66,983,122
下水道事業会計		11,552,823	32,933,944	145,672,269	242,255,983	△ 96,583,714